

福岡市舗装協会「創立60周年記念祝賀会」開く さらなる未来を見据えて、安全・安心の道路づくりへ



関係者約140人が出席して盛大に開かれた「創立60周年記念祝賀会」

(一社)福岡市舗装協会(田中隆臣会長)の「創立60周年記念祝賀会」は14日、福岡市のソラリア西鉄ホテル福岡で華やかに開催された。祝賀会では会員のほかに、福岡市の光山裕朗副市長、福岡市議会の平畑雅博議長、福岡市議会の尾花康弘副議長、福岡市道路下水道局の竹廣喜一郎局長、業界関係団体関係者ら140人が出席し、盛大に創立60周年の記念祝賀会を祝った。

祝賀会では、主催者挨拶として田中隆臣会長(興和道路㈱)が「福岡市舗装協会創立60周年記念式典にご出席賜り、誠にありがとうございます。創立60周年は、人に例えると還暦という大きな節目であり、人も組織も様々な困難や課題を乗り越えることで成長していくものと考えております。この60年の間、福岡市は政令指定都市への移行を経て人口も大きく増加し、目覚ましい発展を遂げてまいりました。私どもは、都市計画道路や生活道路の整備を通じ、市民の皆様が安全・安心な暮らしを支える道路づくりに取り組み、福岡市と共に歩み、その発展に全力で尽力してきました。近年の建設業界では、ICTなど新技術の導入が進む一方で、技術者不足や高齢化、資材価格高騰など多くの課題も顕在化しております。今後も様々な課題がありますが、これまでの経験と知恵を糧に、70年、さらには100年の未来を見据え、一步一步着実に歩んでいきたい」と今後



主催者挨拶の田中会長

向けての抱負を述べた。

来賓祝辞では、福岡市の光山裕朗副市長は「福岡市舗装協会におかれましては、前身である福岡市土木請負業組合舗装部として昭和41年に発足されて以来、福岡市の発展を道路インフラの面から支え続けてこられました。また、近年頻発する自然災害におきましても、被災した道路の迅速な復旧対応や市民生活の安全・安心の確保に大きく貢献いただき、改めて深く感謝申し上げます。現在の建設業界は、資材価格の高騰や担い手不足など大変



来賓祝辞の光山副市長

厳しい状況にあります。福岡市といたしましても、ICT技術の推進や適切な工期設定など、できる限りの支援に努めてまいりたいと考えております。創立60周年という大きな節目を新たな出発点として、今後も皆様と連携を深めながら、持続可能で災害に強いまちづくりを進めていきたい」とお祝いの言葉を送った。



来賓祝辞の平畑議長



来賓祝辞の竹廣局長

続いて、議員代表として福岡市議会の平畑雅博議長は「福岡市舗装協会創立60周年、誠におめでとうございます。皆様には、道路舗装を通じて福岡市の安全・安心なまちづくりを支えていただくとともに、地域経済の発展にも大きくご貢献いただい



乾杯の今林委員長

ておりますことに、心より感謝申し上げます。現在、物価高や人手不足に加え、中東情勢の影響による資材不足も懸念されるなど、大変厳しい状況が続いておりますが、国・行政・業界が一体となって、この困難を乗り越えていきたい」と祝辞を述べた。

福岡市職員代表として福岡市道路下水道局の竹廣喜一郎局長は「福岡市舗装協会創立60周年記念祝賀会が盛大に開催されましたことを、心よりお祝い申し上げます。昭和の高度経済成長期から今日に至るまで、皆様には道路舗装を通じて、市民の通勤・通学や物流を支え、さらには観光や地域経済の発展にも大きくご貢献いただいております。今後も長年にわたり培われてきた確かな技術と信頼をもとに、今後ますます発展されますことを心よりご期待申し上げます」と挨拶した。このあと、福岡市議会生活環境委員会の今林ひであき委員長の乾杯で、創立60周年の記念すべき日を祝って、和やかに歓談した。